

件名	新技術の積極的かつ円滑な活用を目指して 第1回新技術活用評価会議を開催
----	--

概要	<p>民間企業等で開発され、NETISに登録された新技術を、大学、産業界、研究機関、行政の委員からなる新技術活用評価会議で、技術の成立性や技術特性、活用の効果の評価を行います。</p> <p>評価の結果、活用の効果が優れていた技術は、有用な新技術(活用促進技術等)に指定されます。有用な新技術は、NETISホームページで公表される上、施工者希望型での活用により工事成績評定へ加点されるなど、現場での普及がより一層促進されます。</p> <p>【評価会議の日時】 平成29年7月19日(水) 14:00~</p> <p>【評価会議の場所】 大阪合同庁舎1号館 第一別館3階 304会議室</p> <p>【会議のポイント】 ○現場活用された技術について効果評価などを実施します。 ○活用効果評価は、9技術です。 ○評価委員は、産・学・官の27名です。 座長：大西京都大学名誉教授</p> <p>【取材について】 ○会議は非公開とします。 ○冒頭あいさつまでは撮影していただけます。 ○取材については、事務局が会議終了後に受け付けます。</p>
----	---

取り扱い	_____
------	-------

配布場所	近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ
------	-----------------------

問い合わせ先	国土交通省近畿地方整備局 大阪府中央区大手前1-5-44 大阪合同庁舎1号館 電話：06-6942-1141(代表)、06-6920-6023(直通)
	企画部 施工企画課長 <small>たつけ</small> 達家 養浩 (内線3451) 課長補佐 <small>みた</small> 味田 悟 (内線3452)

近畿地方整備局
平成29年度 第1回新技術活用評価会議

日時:平成29年7月 19日(水)
14:00~
会場:大阪合同庁舎第1号館
第一別館304

議 事 次 第

1 開 会

2 座長挨拶

3 議 題

(1) 平成28年度 第4回 評価会議議事要旨

(2) 新技術活用システム運営状況

(3) 各技術の評価について

- | | |
|-----------------------------------|-----------|
| ① マイスタークリート工法 | HK-120007 |
| ② パワーダンパー | TH-120010 |
| ③ 道路集水柵蓋用ロックピンシステム | KT-120033 |
| ④ かため太郎 | KT-120036 |
| ⑤ コンクリート片のはく落に対する予防保全・補強工法(PVM工法) | SK-110004 |
| ⑥ ネオリバー泥パック工法 | KK-070037 |
| ⑦ ONR工法(はく落防止仕様) | KT-070087 |
| ⑧ フォルカstrandシート工法 | QS-080011 |
| ⑨ トンネルウォール | CB-070003 |

4. その他

5. 閉 会